

# 令和5年 前期昇段級試験応募規定

令和5年「前期昇段級試験」を下記の要領で実施いたしますので、奮って応募し自己の実力をお試し下さい。

※ 現段級に関係なく、現段級より上位の部（S～B）にも応募できます。

実用書		仮名			詩文書		漢字				部	課題	作品形式
⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①		
漢字細字・兵頭白慧先生書 。五月号手本課題（No.四四六）	手紙文・伊良子喜代先生書 。六月号手本課題（No.四四七）	伝紀貫之筆「高野切一種」のうち 任意の箇所を臨書	条幅随意（仮名）・舟尾圭碩先生書 。六月号手本課題（No.四四七）	半紙随意（仮名）・舟尾圭碩先生書 。六月号手本課題（No.四四七）	蝶の空 七堂伽藍 さかしまに （川端茅舎の句）	白馬駆け 下りるごとくに 瀧の水 （鷹羽狩行の句）	「書譜」四月号から六月号の王羲之「喪乱帖」 のうち任意の箇所を臨書 （但、四字以上とする）	渉 狐（書籍を広くあさって読むこと）	「書譜」四月号から六月号の王羲之「喪乱帖」 のうち任意の箇所を臨書 （但、十字以上とする）	条幅規定（漢字） 。六月号手本課題（No.四四七）	半紙規定（漢字） 。六月号手本課題（No.四四七）		
タ半 テ書紙	タ半 テ書紙	タ半半 テ書懐紙紙	タ半 テ書折	タ半半 テ書懐紙紙	タ半 テ書自由紙	タ半 テ書紙	タ半 テ書紙	タ半 テ書折紙	タ半 テ書折紙	タ半 テ書折紙	タ半 テ書紙		

□ 一般部（毛筆）  
一、課題

□ 一般部（硬筆）

※ 硬筆用紙（縦十八センチ×横十三センチ）を使用のこと。  
※ 便箋用紙（縦二十六センチ×横十八センチ）を使用のこと。

部	課題	用紙
①	一般硬筆部六月号手本課題（B）（No.四四七）	硬筆用紙
②	①の（一般硬筆）の課題（B）をヨコ書きに書きなさい。	硬筆用紙
③	雨つぶが 道一面を 染め上げて 宇宙は泡の ようにひろがる（伊波真人の歌）へちらし書き▽	硬筆裏面使用可
④	漢字細字⑫の課題を右サイズの硬筆用紙に体裁 よく書きなさい。	硬筆用紙
⑤	暮らしに役立つ書六月号の課題△硬筆課題A▽（No.四四七） を右サイズの便箋用紙に書きなさい。	

## 毛筆「師範正」受験規定について

▽ 受験資格 現在毛筆師範の人にかぎりません。

▽ 課題 令和五年前期昇段級試験の課題に同じ。

▽ 出品作品

(イ) 毛筆課題②を二体。

(ロ) ③・④・⑥・⑨いづれかを二枚。

(ハ) ⑦・⑧・⑩・⑪・⑫いづれかを一枚。

※ 出品作品の落款は雅号で記入し、雅号印を押して

昇試清書作品として出品して下さい。

※ 「七、出品要領」ア～ウに準じて出品下さい。

▽ 出品締切日 六月三十日（金） 必着厳守

▽ 受験料 二〇、〇〇〇円（受験料は締切日までに納入のこと）

▽ 発表

。試験の結果については、合格、または不合格の通知を本人宛にお送りしますので、作品送付の際、住所、氏名を記入のうえ八十四円切手をはった返信用封筒を同封して下さい。

。なお、合格者には資格書類をお送りします。必要事項を記入の上、当社までお送り下さい。詳細につきましては本人宛に通知いたします。

※ 毛筆「師範正」の二次試験はありません。

- ※ 硬筆師範正試験G（前期のみ）は現在硬筆師範の人にかぎりません。二次試験はありませんが、返信用封筒（住所・氏名記入のうえ切手（84円）貼付のこと）を同封して下さい。
- ※ 二体とは、楷・行又は、隷・草など任意とする。（隷と楷や行と草の組み合わせは不可）
- ※ 参考手本希望者は、六項をよく読んでお申込み下さい。

（一 般） 硬 筆					（一 般） 毛 筆					部
C（現準1級の方まで）	B（現準二段の方まで）	A（現四段の方まで）	S（現準師範の方まで）	G（現師範の方のみ）	C（現準1級の方まで）	B（現準二段の方まで）	A（現四段の方まで）	S（現準師範の方まで）		試験 課題部
ウ、課題④ ア、課題① 一枚	オ、課題①・⑤ ウ、課題①・③ ア、課題①を二体計二枚 エ、課題② 計二枚	エ、課題⑤と①を二体 ウ、課題④と①を二体 イ、課題③と①を二体 ア、課題②と①を二体 計三枚	イ、課題④・⑤と①を二体 ア、課題②・③と①を二体 計四枚	。課題①・②・③・④・⑤ 計五枚	エ、課題⑧ ア、課題①一枚 ウ、課題⑤一枚 カ、課題⑧・⑩・⑪・⑫ 計四枚	エ、課題⑧・⑩計二枚 イ、課題①・⑤計二枚 ウ、課題①・⑦計二枚 オ、課題⑪・⑫計二枚	カ、課題⑧ オ、課題⑦と⑪・⑫のいずれかと①を二体 エ、課題⑤と⑪・⑫のいずれかと①を二体 ウ、課題④・⑥ イ、課題③・④ ア、課題②を二体 計二枚	エ、課題⑧・⑨・⑩ ウ、課題⑥と②を二体 イ、課題④と②を二体 ア、課題③と②を二体 計三枚		課題（ア～カ）のうち任意のものを並び、応募下さい。
3,000円	4,000円	5,000円	8,000円	10,000円	3,000円	4,000円	5,000円	8,000円		受験料

二、一般部出品作品・受験料  
 ※試験は現段級に關係なく、どの部（S～C）にも応募できますが、現1級・現二段・現準五段の方は、それぞれ上の試験挑戦部で受験して下さい。  
 （現在級の方でもS～B部への受験可能です）

※現準五段（毛筆・硬筆）以上の方はA部での受験をお薦めします。

学 生 部				
硬 筆		毛 筆		部
B、五月号・六月号規定手本課題のいずれか一枚	A、五月号・六月号規定手本課題計二枚	B、半紙にて受験（五月号または六月号規定手本課題）一枚	A、条幅¼にて受験（五月号・六月号条幅¼参考手本に準じたもの）一枚	AかBのいずれかを選び応募して下さい。
400円	600円	400円	600円	受験料

二、学生部出品作品・受験料  
 ※学生部毛筆・硬筆は各部門AまたはBのいずれかの受験とし、同部のA・B二部門での受験はできません。

硬 筆	毛 筆	部
B、各学年とも「書譜」五月号・六月号規定課題（五月・六月末日締切分）計二枚 いづれか一枚。	B、各学年とも「書譜」五月号または六月号規定課題（五月・六月末日締切分） いづれか一枚。	課 題
用 規 定 の 紙	タ 半 テ 書 紙	用 紙

□ 学生部  
 一、課題（五月号・No.四三四、六月号・No.四三五）

三、作品締切日 六月三十日(金) 必着厳守

四、成績発表

令和五年八月号「書譜」に掲載します。

五、認定証について

師範、特待生合格者には、認定証を贈るほか、本誌に顔写真を掲載し、その榮譽をたたえます。支部代表者は、合格者氏名及び顔写真(裏面に氏名・部門・代表社名を記入)を「現代書研究社競書係」宛、ご送付下さい。

なお、認定証は支部代表者にお送りします。

※支部代表者は合格者の顔写真をまとめてお送りください。二回目からは、別途料金(左記)が掛かります。また、個人宛にも別途料金が掛かります。(一件につき三〇〇円)

六、(有)現代書研究社では、手本の揮毫及び、販売等は致しておりません。

参考手本希望者は、揮毫料をそえ、返信用封筒(切手貼付宛名記入のこと)を同封の上、教室の先生(師匠)または、添削担当者(「書譜」最終頁参照)にお申し込み下さい。  
(※電話での申し込みは受付致しません)

☆書譜 裏面の先生方は、左記に準じた手本代となります。

※半折・半折縦横手本	一枚	三、〇〇〇円
※学生部条幅 $\frac{1}{4}$ 手本	一枚	八〇〇円
※半紙手本(コピー)	一枚	四〇〇円
※硬筆手本(コピー・一般部のみ)	一枚	三〇〇円

七、出品要領

ア、昇段級試験に限り、出品券は使用致しません。作品の左下に「現段階・氏名」を、また作品の右下には「支部名または代表者名」を横書きではっきりとお書き下さい。

※作品は返却致しませんので、ご了承下さい。

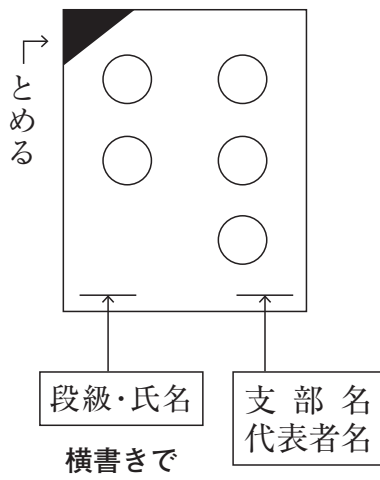
イ、各試験部で応募作品が二枚以上ある場合(一般部・学生部とも)は、作品を整えて左肩をホッチキス、または、のりですべて下さい。なお、一般部半折又は半折 $\frac{1}{2}$ での受験の方は、段級・氏名の部分が見えるようにたたみ各試験部に分けて、提出して下さい。

ウ、一般部応募者の方は、作品の右肩に半紙作品には△A・Bまたは

C✓、硬筆作品には△G・S・A・BまたはC✓の試験部を赤でお書き下さい。

学生部硬筆を受験される方(△Aのみ)も試験部を赤で右肩にお書き下さい。

一般部(G・S・A・B・C)  
学生硬筆部(Aのみ)  
※各試験部に分けて、まとめて下さい。



「段・級・氏名・支部名等が見えるようにたたんで下さい。」

エ、中学生については、学年をはっきりとお書き下さい。

オ、作品の送付については、月例競書と別封筒にし、封皮に「昇試作品」と朱書して下さい。

カ、受験料は出品点数一覧表(私製でもよい)に記入の上現金書留にて締切日までに送付して下さい。(切手代用及び振込は不可)

キ、試験は現段階に関係なく、現段階より上位のどの部(S・C)にも応募できますが、特に現1級・現二段・現準五段の方は、それぞれ上の試験挑戦部で受験して下さい。間違つて受験された場合、作品・受験料はお返し出来ませんので、ご了承下さい。

□作品・受験料郵送先へ出品要領オ・カに準ずること

〒802-0802 北九州市小倉南区城野二丁目三三三五

サンシャイン21 B-5棟

有限会社 現代書研究社

電話・FAX(〇九三)九二二-四五三番